

2学期の総合訪問を振り返って

一人一人の子どもが輝く教育活動を！

今回は、2学期に実施された、3校の教育活動の様子について、ご紹介します。
他校の教育活動の特色や工夫点を知ること、お互いに高め合うことができれば幸いです。

平泉町立長島小学校

『たくましく』『しなやかに』生きていくことのできる子どもの育成をスローガンに掲げ、家庭や地域の期待に応えるよう全職員が一丸となって取り組んでいます。

●つよく「ねばり強くやり抜く子ども」

がんばりカードを活用し、「体力アップ60運動」に取り組んだり、「早寝、早起き、朝ごはん」に家庭や地域と一体となって取り組んだりすることで、心と体を鍛え、最後まで粘り強くやり抜く子どもの育成を目指しています。

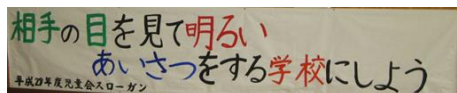
●かしこく「進んで学習する子ども」

自分の考えを表現し、互いに学び合いながら、進んで学習する子どもの育成を目指し、体験学習を充実させ、「話す」「書く」活動を大切にした授業を行っています。また、子どもたちに興味関心をもたせながら、「わかる授業」を目指すとともに、全校朝読書や読み聞かせにより、読書に興味関心をもたせています。



●うつくしく「思いやりの心をもつ子ども」

一人一人の子どもを大切にし、寄り添いながら子ども同士が高め合える学級づくりに努めています。あいさつや返事については、よい姿を認めたり、全体に広げたりしながら、成果を上げています。また、「平泉学」に取り組むとともに、子どもたちの地域行事への積極的な参加を働きかけています。



一関市立室根中学校

心身共に健康で、自ら行動できる人間性豊かな生徒の育成を基本目標に掲げ、生徒が毎日登校したいと思える学校づくりに取り組んでいます。

●学力向上にむけた取組

いわての授業づくり3つの視点による授業改善に取り組み、わかる授業の推進に努めています。また、家庭学習については、授業と家庭学習の連動を意識した自学に取り組ませるとともに、生徒による提出状況の点検を行い、習慣化を図っています。



●「NOTVNOゲーム」の取組

年4回のテスト期間に、「平日2h、休日4h以内のTV視聴」「ゲーム0時間」「ながら勉強をしない」の3つについて取り組んでいます。家庭への協力をお願いするとともに、小学校と連携することで、達成した生徒が昨年度よりも増えています。

●体力向上に向けた取組

保健体育の授業においては、運動を楽しみ、自ら進んで実践しようとする態度・能力の育成に力を入れています。また、伝統である陸上・駅伝活動や全ての部活動によるランニングタイムの実施により、体力づくりを推進しています。



奥州市立前沢小学校

7つの学校が統合してから4年目を迎え、「心豊かな子」「深く考える子」「たくましい子」の育成に向けて、学校、家庭、地域が一丸となって取り組んでいます。

●特色ある教育活動の推進

前沢春祭りでは4年生が「前小ソウラン」を披露したり、秋には、5年生が地元商工会の協力のもと、商品の仕入れから、陳列、接客までを学び、実際に商店街において商品を販売する「あきんど体験」を行ったりするなど、地域と密着した特色ある教育活動を推進しています。



●言語活動と学び合いを重視した授業実践

自分の考えを生き生きと表現する児童の育成を目指し、言語活動と学び合いを重視した授業に力を入れています。「話し方」「聞き方」の約束や、ペア・グループ交流の約束を指導し、学び合いを確かにする関係づくりに努めています。また、授業の最後には、本時の学習でわかったことを口頭で発表する時間を必ず設定しています。



●業間運動の工夫

全校児童の約7割がスクールバスを利用していることから、体力向上の取組として、週3回業間運動に取り組んでいます。マラソンを中心としながら、陸上記録会のシーズンは縄跳び、冬季は校舎内でのラジオ体操を行っています。